

歯周病とメタボリックシンドロームの相互関連性の解明を目指す後ろ向きコホート研究

【はじめに】

近年の研究により、口腔の健康が全身の健康に影響を及ぼすと考えられるようになっており、両者の関連の一つとして、歯周病とメタボリックシンドロームとの関連性が示唆されています。しかし、両者の関連を調べた研究の多くは、断面的な研究結果に基づいたものであり、相互の関連性をより強固に示すために、縦断的な調査によるコホート研究の実施が望まれています。

【対象】

過去に日本赤十字社熊本健康管理センターの健康診断を受診された方のうち、平成 22 年以降に再度同センターで健康診断を受けられた方を対象にしています。

【研究内容】

平成 22 年より以前の健康診断のデータより健康診断受診時の歯周病の状態およびメタボリックシンドロームの状態を把握し、平成 22 年以降の健康診断受診時のデータと経年的な比較をすることにより、歯周病とメタボリックシンドロームの相互の関連性を、後ろ向きコホート研究の手法を用いて解析を行います。

【個人情報の管理について】

本研究では、「疫学研究に関する倫理指針」に基づき、健診受診者の個人情報の保護に努めています。本研究により得られた結果は、学会や論文にて発表する場合がありますが、その際には個人を特定できる情報については一切含まれておりません。対象者となることを希望されない方は、下の連絡先までご連絡ください。

【研究期間】

研究を行う期間は承認日より平成 26 年 3 月 31 日までと考えています。

【医学上の貢献】

本研究により、歯周病とメタボリックシンドロームとの関連性を解明することは、口腔と全身の健康状態との関連を明らかにするうえで重要な意義があります。

【研究機関】

九州大学大学院口腔予防医学分野

教授：山下 喜久 准教授：嶋崎 義浩 助教：竹下 徹

日本赤十字社熊本健康管理センター健診部

副部長：田中俊一

連絡先：〒812-8582 福岡市東区馬出 3-1-1 Tel：092-642-6353 担当：嶋崎義浩